



JVECの事業計画について

JVECは現在第四期目に入っています。取引先、関係先が増えてきました。経営理念に基づいて一步一步足を固めながら前に進んでいくというのが基本方針ですが、やはりしっかりとしたJVEC独自の事業計画を作る時期に来ていると思います。事業計画はまずJVEC自体のためのものですが、今後はJVECだけで事業展開を行うのではなく他団体、他社と何らかの事業連携をする機会が増えてくるものと予想されます。他団体、他社とすり合わせを行うためにも事業計画は有効です。

事業計画は航海に例えると羅針盤の役割を果たします。分かりやすく、見やすく、実行過程をフォローしやすい、また、成長性、合理性、実行可能性を慎重に検討して策定した事業計画が必要です。そしてみんなで共有して実行していくことが大事です。

代表理事 阿部 義通

JVECプロジェクトの動き

1. JVEC栽培マニュアル編集委員会・第7回会議報告

1月25日(金) 編集会議を持ち、監修を担当して下さっている庭野さん、編集・デザインを担当して下さっている丸原さんからそれぞれ資料説明をして頂きました。監修は2月15日を目標に完了する予定です。その後で校正、印刷となりますので、製本は4月になります。皆様のご協力の下、素晴らしいマニュアルができそうです。(阿部)



3. 川本町・えごま栽培レポート「えごま栽培日記」

いよいよ搾油です。ご覧の機械は直圧式搾油機というもので、シンプルな構造です。中は筒状で、そこに袋に詰めたえごまを入れ、ピストンが下から上がり、圧力をかけ搾るのです。このやり方だと、常温で摩擦熱が発生しないため、えごま油の香りやビタミンなどの栄養素がそのまま残り、黄金色の上質な食用油に仕上がります。(柴原)



★柴原さん(アグリムーン)のえごま油が、2月から神田の和食レストラン「どったんば」でいよいよ店頭販売されることになりました。

2. 遊心さんと子供向け野菜テキストを作成 3月末に完成予定

現在子供向け野菜の絵本、そして子供を指導する先生向けの解説書のデータ作成作業を遊心さんの皆さんと行っています。2週間に1回の編集会議が続いています。忙しくなってきました。3月末完成には変更ありません。500部を予定しています。保育園、幼稚園向けの絵本、解説書です。(阿部)

4. 屋上菜園老人ホーム向けパンフレットを作成 2月中旬から配布

老人ホーム向けのパンフレットは現在関係者の最終原稿に対する確認をとっているところです。配布は当初予定より少し遅れ、2月中旬になります。(阿部・伊藤)



2月 Schedule	<p>□北千住ルミネ屋上菜園作業 毎週水曜日 6日・13日・20日・27日作業 午前10時～12時 阿部・阿部(延)・丹羽・庭野・藤掛・丸原・森川 場所/北千住ルミネ(足立区千住旭町)</p>	<p>□三井住友海上火災 屋上菜園作業 月1回 午前10時～11時 阿部・庭野 場所/三井住友海上火災ビル屋上(千代田区神田駿河台3-9)</p>
	<p>□遊心「親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」 土曜日開催《21回目》16日 午前10時～12時 阿部・伊藤 場所/神田八ゴロモビル(千代田区内神田1-10-8) 屋上および5F会議室</p>	<p>□墨田区老人ホーム 栽培管理作業及び指導・セミナー 指導日 月2回(隔週水曜日) 阿部・丹羽・庭野 13日・27日 午前9時30分～11時30分 場所/こまち墨田館(墨田区押上)</p>
	<p>□栽培マニュアル編集委員会(第8回会議) 22日(金) 午後3時～5時 阿部・阿部(延)・斎藤・庭野・丸原 場所/神田八ゴロモビル2F(千代田区内神田1-10-8)</p>	<p>□台東区老人ホーム 栽培管理作業及び指導・セミナー 7日(木)※・21日(木)※・28日(木) 午後2時 栽培管理・※実習 16日(土) 午後2時 栽培管理・交流会 阿部・庭野・丸原 場所/フレスコ浅草(台東区浅草)</p>

遊心さん+JVEC

◇「屋上菜園で親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」部会◇

平成31年1月26日、神田のビルの屋上は風の冷たい快晴の一日。秋冬野菜、ハクサイ、ダイコン、シュンギク、ミズナ、カリフラワー、ブロッコリーを収穫しました。深さ15cmの土にしっかり根を張っています。ダイコンは地上部分も含め20cmに成長していました。

ハクサイを抱きかかえるようにして引き抜こうと頑張る子供たち。一年前に始まった遊心さんとJVECの活動ですが、子供たちの成長を感じます。たくましくなったなあ。

収穫後は土壌の中の根を取り除き、水をかけて寒起しをして、春からの栽培に備えました。(伊藤)



ダイコンを収穫



勉強会の風景

◇三井住友海上火災(株)屋上菜園部会◇

運営再開に向けて準備中

三井さんの駿河台菜園はいよいよ3月末から利用者の皆さんの菜園活動が始まります。

それに合わせていろいろな企画を、JVECとして三井さんに提案しています。今迄以上に利用者の皆さんに楽しい菜園生活をして頂きたい、と思っています

(阿部・庭野)



肥料の実験

◇台東区老人ホーム部会 フレスコ浅草◇

ブロッコリー収穫

現在フレスコ浅草さんの屋上菜園には週1回出勤しています。そのうちの1回は地元交流会ということで、遊心さんの段取りで地元のご家族(お子さんも含め)と入居者の皆さんと一緒に野菜の手入れをしたり、ワークショップをしたりしています。今年の4月から、車椅子の入居者の方が多い状況で、どのようなやり方をすれば多くの皆さんに屋上菜園をもっと楽しんで頂けるか、検討の段階に入っているところです。(阿部・庭野)

◇墨田区老人ホーム部会 こまち墨田館◇

野菜に果樹、花も

押上の屋上菜園は今年2年目を迎えます。入居者の皆さんも屋上菜園に愛着を持ち始めてくださっています。現在の冬越野菜はイチゴと玉ねぎ、それにスナップエンドウです。そして、今年からお花の栽培も始まります。これは入居者の皆さんの希望によるものです。屋上菜園は野菜だけではなく、果樹(ブルーベリー、キンカンなど)、花も加わり、今まで以上に賑やかで楽しい場所になることでしょう。(庭野、阿部)

◇北千住ルミネ屋上菜園部会◇

ダイコンの収穫とスナップエンドウの誘引

北千住ルミネの屋上菜園では今月は秋冬野菜の中で最後まで残ったダイコンの収穫と越冬野菜のスナップエンドウの手入れ、イチゴの手入れ、そして寒起しが主な作業となりました。

栽培作業としてはまず、成長が著しいスナップエンドウの区画へネットの設置を行いました。例年スナップエンドウの区画では支柱にひもを張ってつるを絡めるやりかたをとってきましたが、今年は新しい試みとして、毎年スイカの栽培で使用しているネットを張ることにしました。ネットの設置後は定期的にスナップエンドウの誘引を行っています。全体に日光が当たるよう、誘引する位置を慎重に見極めながら丁寧に作業していきます。

また先月から試し抜きをしてきた大根も、ようやく今月収穫となりました。収穫は保育園の子供たちと行い、白く立派な大根を数多く収穫することができました。大根は「三太郎」という品種で短めの大根です。また、秋冬野菜の収穫後の区画では「寒起し」という土の中の霜で病害虫を消毒する作業を行っています。(藤掛)



収穫したダイコン



スナップエンドウの誘引

☆「屋上菜園物語」もアップされています。